

事業番号	15 05 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	特別支援学校体制整備事業費		部局	教育委員会事務局	課・室	特別支援教育課
			実施期間	S24 ~	E-mail	tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

・児童生徒一人ひとりの特性やニーズに応じたICT機器やAT等の活用による、最適な支援ツールや方法を導入できず、早期からの支援が不十分な状況。
 ・特別支援学校は、施設の老朽化や、児童生徒数の増加に伴う狭隘化が進み、安全で快適な学習環境が整っていない。

2 事業目的

一人ひとりの力を最大限に伸ばし、自分らしく学べる、安全な学習環境を整備する。

3 事業目的を達成するための取組

①児童生徒に必要な支援ツールを整備

当初予算のとおり

②特別支援学校の環境を改善するための施設等整備

・老朽化が著しい松本養護学校・若槻養護学校において、令和4年度から検討した基本計画を踏まえ、委託により設計業務に着手

※その他の事業は当初予算、6月補正のとおり

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	個別の指導計画に個のニーズに応じたICT活用が位置づけられている児童生徒の割合	%	—	—	—	73	—	80	△	第3次長野県特別支援教育推進計画でR9年度目標を100%と設定したため、初年度であるR5年度は80%を目標とする	
②	計画に位置付けた修繕・改修の各年度における実施率	%	—	5.9	—	8.6	↗	16.2	△	中長期修繕・改修計画において、令和3年度からの10か年で185箇所を整備することが長期目標であり、令和5年度は16.2%を目標とする。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標		
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値	
5-2①	一人の子どもも取り残されない「多様性を包み込む」学びの環境の創出	該当なし										

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額				合計		決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額	(予算現額)	うち一般財源		
R5年度	548,332	2,358,423	129,383	118,650	3,036,138	1,433,807	△	4.5
R4年度	692,413	865,181	532,602	△	2,090,196	1,335,380	△	3.7
R3年度	99,674	1,122,407	695,439	△	1,917,520	1,006,503	1,108,050	3.7

事業名	特別支援学校体制整備事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	特別支援教育課
-----	----------------------	----	----------	-----	---------

細事業No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
1	特別支援教育推進指導事業	445,789 千円	334,349 千円	予算現額 215,076 3/25今回補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	学校管理運営事業費	直接	タブレット端末等ICT活用教育の推進、ICT環境の整備、遠隔教育の推進、ICT機器の設定や操作研修等を実施するGIGAスクールサポーターを派遣、障がい特性に応じたICT機器・ATの活用を促進 ICT機器・ATの充実による支援拠点の整備 2か所	

細事業No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
2	特別支援学校整備事業	708,638 千円	1,008,448 千円	予算現額 2,071,416 3/25今回補正額 118,650 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	特別支援学校施設設計画整備事業	直接	中長期修繕・改修計画等に計画されている改修工事等について計画的に実施する。 整備箇所数 16箇所	
2	松本・若槻養護学校施設整備事業	直接 委託	松本養護学校・若槻養護学校の施設整備 令和4年度から実施しているNSDプロジェクトの取組を踏まえ、委託により設計業務等に着手 基本計画の策定	
3	特別支援学校教室増設事業	直接	児童生徒数の増による校舎の狭隘化に対して教室等の増築工事を行う。 整備教室数 3校26教室	

細事業No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
3	特別支援学校運営事業	763,093 千円	747,399 千円	予算現額 749,646 3/25今回補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	特別支援教育就学奨励事務費	直接	特別支援学校に通う児童生徒の保護者等に対する就学奨励費の支給 支給対象者数 2,492人	
2	通学バス・公用車整備事業	直接	経年劣化したスクールバスの更新、児童生徒数の増加に伴う通学生の増加に対応するためのスクールバス増便・新規配置 スクールバス更新・増車等 5台	
3	産育休代替教員の事前配置	直接	年度途中における欠員の抑制を図るため、産育休予定の教員が在籍する学校にあらかじめ代替予定の教員・講師を配置する。 教員・講師配置 1人	
4	県立学校給食費等負担軽減事業	直接	物価高騰に伴う学校給食費等の値上げに対する保護者負担の軽減を図るため、食材費高騰分を支援 実施学校数 16校	